# クッキーと素敵な Spring Boot

### 目次

クッキー、Spring Boot 開発に参加する	1
クッキー、謎に直面する	3
クッキー、単体テストを実装する	3
参考文献	3

# クッキー、Spring Boot 開発に参加する



Spring Boot (Java) による REST API 開発に参加することになりました。 Python でならいくつかのやり方で REST API を実装したことがありますが、 Spring Boot は触ったことがありません。そもそも Java での開発も初めてに 等しいです。Java モジュールに数行の修正 PR をしたことは何度かありますが、 機能追加をするなどは経験がないので、 Java における開発プラクティスの知見 もまるでありません。 C# での開発経験はありますが昔すぎて記憶が……。



……まあしかし、REST API であるならばコードをみれば何が何なのかは概ねわかるでしょう。今回の私のタスクは何もスクラッチで REST API を構築することではありません。現在既に「弁当」を返却しているベントウ API があり、リクエストに応じてその「弁当」に「卵焼き」を追加するだけです。外部 API から新たに「卵」を取り寄せる必要はありますが――。



ともかく適当なソースファイルをみてみましょう――どのファイルも 1 行目に

src/main/java/com/example/bentou/BentouApplication.java

package com.example.bentou;

などとありますね。これは「このソースファイル内に定義されているクラスは com.example.bentou なるパッケージに所属しています」という意味ですか。

#### クラスを適宜パッケージに整理せよということですね。



では、HTTP リクエストを受け取るハンドラはどこにあるのでしょうか? 現在の仕様書によると /bentou なるエンドポイントに HTTP GET することで「弁当」が返却されるはずですが……あっ、このクラスでしょうか。

```
src/main/java/com/example/bentou/BentouController.java
package com.example.bentou;
import org.springframework.beans.factory.annotation.Autowired;
import org.springframework.beans.factory.annotation.Qualifier;
import org.springframework.web.bind.annotation.GetMapping;
import org.springframework.web.bind.annotation.RestController;
@RestController
public class BentouController {
  private final OnigiriService service;
  @Autowired
  public BentouController(@Qualifier("tuna") OnigiriService
    service) {
    this.service = service;
  }
  @GetMapping("/bentou")
  public Onigiri provide() {
    Onigiri onigiri = this.service.provideOnigiri();
    return onigiri;
  }
}
```

@GetMapping("/bentou") が付加されたメソッド (Python でいうデコレータ のようですが――?) がリクエストを受け取っておにぎりを返却しているように みえます。このメソッドがリクエストハンドラとみていいでしょう。

# クッキー、謎に直面する



リクエストハンドラがわかればリクエストに応じて返却フィールドを追加する 変更は実装できそうです。



……しかし、リクエストハンドラをもつ BentouController クラスがどこでインスタンス化されているのかさっぱりわかりません。リポジトリを grep してもそれらしき箇所がありません。BentouController クラスにはコンストラクタもあるようですし、やはりこれはインスタンス化して利用するものでしょう。であれば、何がどうなって——

## クッキー、単体テストを実装する

### 参考文献

[1] https://javadoc.io/doc/org.mockito/mockito-core/4.0.0/org/mockito/
 Mockito.html#10